



# くまよう通信

No. 8

令和4年11月30日

埼玉県立熊谷特別支援学校

## 「3年ぶりの全体開催での夢祭」

夢祭企画運営委員会 羽山 紘樹

今年度の夢祭は3年ぶりに学校全体での開催となりました。第54回夢祭のテーマは「笑顔をチカラに 夢をつなごうドリーム祭」に決まり、学校全体が一丸となって催し物や展示、ステージ発表等の準備を進めてきました。昨年度の学部開催から少しずつ元の学校の姿に戻ることが出来てきました。また一方で元の姿に戻りつつも、リモートでのオープニング・フィナーレ、催し物の紹介動画の作成、ステージ発表等の実施で、新しい夢祭を創り出すことにも挑戦しました。その中で、高等部の生徒会に所属する生徒は事前に行われたオープニング・フィナーレのリハーサルを念入りに行い、真剣に打ち合わせをして当日の夢祭を成功させようという意欲的な姿がとても立派でした。学校全体でもあらゆる手段を講じて、それぞれの「最適解」を求めながら、当日の夢祭を成功させるためにどのグループも準備を念入りに進めていました。

1日目、校内での夢祭が始まりました。多くの児童生徒が目を輝かせながら夢祭を楽しんでいました。催し物ではICTを活用したものや、頒布活動では心を込めた手作りのものがあり、各学年・グループごとにそれぞれの特色が存分に感じられるものでありました。

2日目は、保護者の方に御来校いただきました。制限はまだあるものの久々に学校全体が賑やかになりました。催し物では明るい声が学校中に響き、頒布活動では、保護者の方の様子を伺いながら緊張しつつも、これまで学んだことを活かしながら、商品説明等の対応をしていました。ステージ発表では、真剣な表情と共に、ステージで演じることを楽しんでいる様子も数多く見受けられることができました。ステージ発表が終わった後、保護者の方々から受けた拍手を受けて児童生徒の達成感のある表情がとても印象的でした。

今年度のPTAバザーに関して、児童生徒のことを第一に考えた内容を実施していただき、また御来校頂いた保護者の方々には温かい眼差しで児童生徒の活躍を見届けていただき、本当にありがとうございました。今年度の夢祭を実施するにあたり、数多くの御協力を頂くことができ、それぞれの場所で児童生徒が活躍することができた夢祭になりました。関係する皆様、本当にありがとうございました。

## 12月の予定

2日(金)地域支援ボランティア講座④9:30~15:15

6日(火)地域支援ボランティア講座⑤9:30~11:30

7日(水)就学・転学に係る相談会

(小学部、訪問小学部臨時休業)

社会体験学習(高シニアムG)

9日(金)PTA 理事会 10:00~ 会議室

13日(火)介護等体験(高)立正大 3名~14日

熊特スポーツクラブ

14日(水)地域交流(高ミッキーG)立正大 午前

体育館

22日(木)短縮日課 11:30 下校

23日(金)終業式 11:30 下校

冬季休業日 12/25~1/7



令和5年1月

10日(火)始業式 11:30 下校

11日(水)短縮日課 11:30 下校

12日(木)通常日課、給食開始



## 「夢の世界へようこそ」

小6の児童が作り出す夢の世界はいかがだったでしょうか？

9月に入り、修学旅行と並行しながら、みんなでおおだんまく作りや配役発表など準備がスタートしました。授業だけでなく、朝の時間や給食後の時間なども元気いっぱい、有り余るパワーで練習に打ち込んできました。練習を重ねるたびに、よい声や表情、動きが見られるようになり、教員と児童の意識も少しずつ一つ一つになっていきました。キャラクターに扮した衣装を身にまとうと、さらに気分も盛り上がったようです。本番では、たくさんのお客さんを前に、役になりきり堂々とした演技ができました。みんなで力を合わせ、それぞれの個性が光るステージになったと思います。また、演技のフィナーレでの一人一人自信に満ちた表情が今でも思い浮かびます。たくさんのご声援をありがとうございました。



(小6 細野祐市)

## 「新時代の勇者たちが見せた、感動のステージ発表」

中3ステージ発表では、「KUMATOKU QUEST (くまとくクエスト)」という物語を12人で無事演じることができました。平和な「くまとく王国」にある日突然、大魔神エムによって世界を滅ばされる危機が迫ってきて、平和な日々を取り戻すために勇者たちが立ち上がるという物語に取り組みました。生徒たちは練習を重ねていく中で、日に日に良い声や良い演技が見られるようになっていきました。最初は不安そうにしていた生徒も少しずつ自信を持って取り組む様子が見られました。発表日本番は、生徒たちそれぞれが役になりきって、「キングスライム」「キャットマン」「クラーケン」「大魔神エム」の4体のモンスターをバツバタと華麗に倒し、まさに「勇者」と呼ぶにふさわしい演技を見せてくれました。みんなで息を合わせて物語を大成功させることができ、中3チームワークは100点満点でした。たくさんのご声援をありがとうございました！



(中3 増田純也)

## 「たくさんのお友だちが参加できた夢祭！」

今年度の夢祭は、昨年度と異なって全学部揃っての2日間開催となり、感染症拡大前の夢祭に少しずつ戻り、活気に溢れていました！夢祭期間中、訪問部も6名の児童生徒がスクーリングで本校に来校し、夢祭に参加することができました！訪問部の頒布「訪問ショップほーほー」では、今年度も無人販売となりましたが、たくさんの方にCMを見ていただき、頒布品も購入していただきました！ステージ発表では、今年度も各学部・グループで紹介動画を視聴していただき、訪問部のみんなの様子や活動を知ってもらえる機会となりました。講堂作品展示では、訪問部一人ひとりがそれぞれ頑張って作成した作品が勢ぞろい！「すごい！」「素敵だね〜！」と、多くの保護者や他学部の先生方から声をかけてもらえました。訪問部みんなの頑張りが実った夢祭となりました！



(訪問教育 中野 良)

## 「最後の文化祭」

学生生活最後の文化祭が終わりました。ステージ発表のテーマは「クマトクマジックショー絆」楽しんでいただけましたでしょうか？せっかくリモート配信で行われるので、視聴者参加型にもしてみようと考えてみました。

生徒たちは、修学旅行が終わってすぐにステージ発表に取り組み、スケジュールも密でしたが、楽しみながら練習、撮影をすることができました。また、ステージ発表のみではなく、ミレニアム、ミッキーグループの生徒たちは、頒布活動でも中心となり、レジ打ちや呼び込みに大活躍する様子が印象的でした。のびのびGの生徒たちは、校内の催し物を時間いっぱい楽しみ、PTAバザーで、お気に入りの絵本を見つけた生徒もいたようです。12年間にわたる、男塾の旅ももうすぐ締めくくりへと入っていきます。最後まで、どうぞよろしくお願いします。



(高等部 竹之内 淳)